



安心というブランディングで  
WithコロナAfterコロナの集客戦略には

感染予防認証マーク【GBAC STAR™】取得が近道です。

グローバルゲイツの全面サポートで簡単取得



# 第12回 新型コロナウイルス感染症の旅行市場への影響

## 022年4月 じゃらんリサーチセンター調べ

### ユーザが施設に要望すること

- ①従業員のマスク・消毒の徹底
- ②入館・入場時に顧客が検温・消毒を行っている
- ③共有スペースに消毒液が配置されている
- ④共用物や部屋の備品の消毒の実施など

### 施設に要望すること

- 前回調査（2022年1月）から大きな変化はなく、いずれの施設でも「従業員がマスク・消毒を徹底して行っている」「入館・入場時に顧客に検温を行っている」「入館・入場時に顧客が各自消毒をする」「共用スペースに消毒液が配置されている」などが上位。宿泊施設では、共用物や部屋の備品の消毒の実施も上位となっている。

Q. 国内宿泊旅行についてお聞きます。宿泊施設や、観光スポットについて求める条件はありますか。以下の中からお選びください。（いくつでも）  
 （国内宿泊旅行予定・希望者／複数回答／上位10項目を抜粋）  
 第12回調査 N = 1,243 第11回調査 N = 1,227

宿泊施設	2022年3月 (第12回調査) (%)	2022年1月 (第11回調査) (%)	前回との差 (pt)
1 従業員がマスク・消毒を徹底して行っている	45.7	47.6	- 1.9
2 共用スペースに消毒液が配置されている	35.2	34.4	0.8
3 入館・入場時に顧客が各自消毒をする	34.4	31.0	3.4
4 入館・入場時に顧客に検温を行っている	33.8	34.6	- 0.8
5 下駄や館内スリッパなど、共用物の消毒が徹底されている	32.9	37.9	- 5.0
6 従業員に検温を行っている	29.7	32.8	- 3.1
7 部屋の備品（TVのリモコンや充電器など）までチェックイン前に、消毒がされている	29.0	34.6	- 5.6
8 各部屋やスペースごとに消毒用アルコールがある	28.3	32.7	- 4.4
9 従業員の安全対策が、施設内・HPに掲載され、徹底している	27.1	25.6	1.5
10 一日に数回換気を行っている	26.9	33.3	- 6.4
10 個室での食事	26.9	30.0	- 3.1

屋内型のテーマパークや美術館、 道の駅などの立ち寄りスポット	2022年3月 (第12回調査) (%)	2022年1月 (第11回調査) (%)	前回との差 (pt)
1 従業員がマスク・消毒を徹底して行っている	42.2	40.8	1.4
2 入館・入場時に顧客が各自消毒をする	35.6	34.6	1.0
3 入館・入場時に顧客に検温を行っている	33.1	35.5	- 2.4
4 共用スペースに消毒液が配置されている	33.0	38.5	- 5.5
5 従業員に検温を行っている	32.7	31.5	1.2
6 一日に数回換気を行っている	29.4	33.4	- 4.0
7 並ぶ際にソーシャルディスタンスが守られている	27.0	31.3	- 4.3
8 入館・入場人数に制限を設けている	26.4	31.0	- 4.6
9 従業員の安全対策が、施設内・HPに掲載され、徹底している	26.1	24.3	1.8
10 一日に数回、施設内の消毒作業を行っている	22.9	34.7	-11.8

屋外型のテーマパークや観光スポット	2022年3月 (第12回調査) (%)	2022年1月 (第11回調査) (%)	前回との差 (pt)
1 従業員がマスク・消毒を徹底して行っている	40.5	40.2	0.3
2 入館・入場時に顧客に検温を行っている	34.1	35.7	- 1.6
3 入館・入場時に顧客が各自消毒をする	34.0	33.4	0.6
4 従業員に検温を行っている	31.8	32.0	- 0.2
5 共用スペースに消毒液が配置されている	31.0	32.4	- 1.4
6 入館・入場人数に制限を設けている	29.0	31.3	- 2.3
7 並ぶ際にソーシャルディスタンスが守られている	28.7	31.2	- 2.5
8 従業員の安全対策が、施設内・HPに掲載され、徹底している	26.5	24.9	1.6
9 安全対策を怠っている入場者・宿泊者がいる場合は、従業員がきちんと注意を徹底し、是正する	20.8	25.1	- 4.3
10 一日に数回、施設内の消毒作業を行っている	20.2	27.8	- 7.6

宿泊施設、観光事業者や交通事業者への要望としては、「対策」「感染」や「徹底」「消毒」「コロナ」などの言葉が目立ち、他には「換気」「予防」「マスク」などの言葉も多く見られた。

## フリーアンサー紹介① 心配事・観光事業者への要望

- 旅行をする際に心配なこととしては、「感染」「コロナ」の言葉が目立ち、他には「混雑」「体調」「人混み」などの言葉も多く見られた。
- 宿泊施設、観光事業者や交通事業者への要望としては、「対策」「感染」や「徹底」「消毒」「コロナ」などの言葉が目立ち、他には「換気」「予防」「マスク」などの言葉も多く見られた。

### 旅行をする際に心配なこと

「感染」「コロナ」など含むコメント
新型コロナに感染しないか、また家族に感染させてしまわないか。(40代男性)
子どももいるのでコロナ感染が気になる。感染症対策がされている所に行きたい。(30代男性)
やはりコロナ感染状況が一番不安。 宿泊先などの混雑状況など。(70代女性)
その他のコメント
情報過多、または情報不足による行動の思わぬ制限を受けること。(50代女性)
未知の場所ではコロナに対する情報が分かりにくく感染することが不安になる。(70代男性)
制限措置が緩和され一気に旅行者が増えるとコロナが不安である。(50代男性)

### 宿泊施設、観光事業者や交通事業者への要望

「感染」「徹底」「消毒」を含むコメント
感染対策を徹底していること。(30代女性)
消毒と換気。(50代男性)
消毒と換気、そしてチェックインやチェックアウトの際、他の客と接触しないように時間をずらしてもらえると安心する。(60代女性)
換気、消毒などの感染対策を徹底していただきたい。(60代女性)
その他のコメント
マスクをしていない人への注意・呼びかけ。仮に気になったとしても客が直接言うとう角が立つので施設側で対処して欲しい。(30代男性)
対策は現状でも十分やってると思うから、ただそれを情性でなく緊張感を持っていつもどおりに。(40代男性)
安全、安心して宿泊し観光できる状況。(60代男性)

※コメントは誤字脱字や表記ゆれの訂正以外は、記述内容をそのまま掲載。 ※いずれも第12回調査のコメントを抜粋。

お客様が施設を選ぶ際に最も**重要視**していること



**施設**は備品も含め感染対策が徹底されていること

そして



**従業員**も入館する**お客様**も

**感染症対策を徹底していること**

# 【GBAC STAR™ジューバック・スター】とは・・・

Withコロナ・Afterコロナ時代には必要不可欠なプログラム

- GBAC STAR™認証は、2020年5月、新型コロナウイルスのパンデミックの中で米国の清掃協会(ISSA)によって制定された世界で唯一の感染症の発生予防・発生時対応・リカバリー作業を認定する制度です。
- 新型コロナウイルスをはじめとする、あらゆるウイルスの感染からお客様も従業員も守る**感染症予防対策のための国際的衛生プログラム**です。
- この制度は日本の**観光庁**も推奨する権威ある認証プログラムでグローバルゲイツはISSAから認められた日本総代理店です。
- 申請やトレーニングは全て英語ですが、当社日本人スタッフによる日本語のサポートを受けることができますので、安心して申請を行うことができます。



あらゆる施設で取得可能

**GBAC**<sup>TM</sup>  
GLOBAL BIORISK ADVISORY COUNCIL  
A Division of ISSA

宿泊施設

レストラン

スポーツ  
クラブ



# GBAC STAR™取得のメリットとは

## ● 観光庁も取得を支援！感染予防認証マーク

観光庁がこのマークの取得を支援している感染症対策認定機関であり、今後、日本の感染予防スタンダードマークになる可能性が高い

## ● ブランディングにも効果的

最高水準の感染症対策が行われていることが保証されるため、有名ホテルをはじめ、オリンピックで使用された施設や国の主要イベント会場等は既に取得済。

今後、お客様が施設の選択に迷った時、GBAC STAR 認証マークがある施設と無い施設で差が出ることが予想される。

## ● 従業員とその家族、お客様を感染から守る

新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）のような感染性病原体に関連するリスクを最小限に抑えるために、清掃、消毒、および感染症の予防を確立し、維持するプログラムを確立。

## ● 感染者発生時にも施設は早期復旧、営業可能に

バイオハザードや感染症に立ち向かう適切な清掃、消毒、作業マニュアルを標準化。スタッフは感染症の準備と対応の訓練を受けるため、感染者が発生しても早期に復旧作業を行い施設を営業可能な体制にできる。



# 【清掃のプロ】で【日本総代理店】の当社が申請を全面的にサポート！

## ① 社内で感染予防対策チームを結成

チームで団結して対策するから、社内のコミュニケーションもUP！

## ② 清掃と感染症対策のスタンダードオペレーションマニュアルを作成

現状の清掃・感染対策マニュアルを活かして申請いたします→翻訳は当社で行います

## ③ 緊急事態発生時の対応マニュアル作成

クラスター発生時でも安心して対応できるマニュアル作成から翻訳までサポート。

医療機関関連サービスマークを持つ当社に安心してお任せください。

## ④ 20項目の申請書類を入力

翻訳と入力の手配は当社が行います

## ⑤ オンライン講習を受講→ 責任者一人だけ受講でOK

英語のスピーチを日本語に翻訳した資料をご提供。英語でも楽々受講

## ⑥ オンライン受験→ 責任者一人だけ受講でOK

日本語の問題集をご用意しています。合格は保証いたします。

## ⑦ 申請→修正→再申請→認証取得

USのGBAC担当者とのやりとりから認証取得まで当社がおこないます





## 20項目の申請内容

No.	項目
1	組織・体制
2	宣言書
3	継続性と改善活動
4	法令・規則の順守
5	短期/中期/長期目標の設定
6	プログラムコントロールとモニター
7	リスクセス面とリスク緩和
8	標準作業書(SOP)の策定
9	用具と装備
10	清掃と消毒に使用する薬品について

No.	項目
11	在庫管理
12	個人保護具(PPE)
13	廃棄物管理
14	教育プログラムと能力開発
15	緊急事態に対する装備と対応
16	施設における感染症対策
17	従業員の健康管理
18	監査・検査
19	協力会社の管理
20	文章管理

# 当社サポートのメリット

## ➤ 真の清掃コンサルティング企業

ホテル専門のハウスキーピングの現場があるからこそ学べる生きたノウハウを持つ当社ならではのコンサルティング力

## ➤ 医療業界参入による高い信頼性

コロナ禍の中で逼迫した医療現場を救うために防疫(除菌)清掃技術を習得し、2021年6月には医療関連サービスマークを取得。医療関連サービスを取得したことで、ホテル清掃からコロナ禍病棟までをカバーできる高い技術力と信頼性のある企業としての認定を受ける。

## ➤ 高い清掃技術

数々のラグジュアリーホテルで培ったおもてなしの清掃技術から防疫(除菌)清掃技術までトータルで極めた高い清掃技術力



ラグジュアリーホテルから医療現場の消毒清掃まで、  
幅広い清掃技術を持つ当社ならではのきめ細かいサポートをご提供。  
感染者出たお部屋の消毒方法の指導から通常清掃の指導まで対応できますので  
早急な営業再開が可能です

# GBAC STAR™ 認証プログラムの認定費用に関して

認証は1年間有効です。申請費用については、レストラン、ホテル、アリーナ／スタジアムについては席数をもとにした独自の算出方法があります。また、それ以外の施設については広さを基準にして算出します。（業種・規模によって下記以外の費用算出方法を適用する場合がありますのでご了承ください。）

施設	レート	最低金額	最高額
レストラン	定員／座席1名 あたりUS5ドル	500ドル	
ホテル	1部屋 あたりUS3ドル	500ドル	1500ドル
アリーナ／ スタジアム	定員／座席1名 あたりUS0.3ドル	500ドル	1500ドル

その他の施設	金額
2,322㎡未満	500ドル
2,322㎡-18,580㎡	1,000ドル
18,581㎡-46,450㎡	2,500ドル
46,451㎡-74,322㎡	4,000ドル
74,323㎡-92,902㎡	6,000ドル
92,903㎡-185,805㎡	10,000ドル
185,806㎡以上	15,000ドル



CONSULTING

申請のための当社サポート費用は別途お見積りとなります。  
どうぞお気軽にご相談ください